



国立国会図書館支部図書館制度創設 70 周年記念 国際シンポジウム「イノベーションと公共部門の役割」

国立国会図書館は、立法府に属する国立図書館として、支部図書館制度の下で資料・情報の側面から行政・司法部門を支援しています。国立図書館がこのように各部門に置かれた支部図書館と連携して立法、行政、司法の三権へのサービス提供を可能とする制度は、世界的にも例がありません。また支部図書館制度は、行政・司法部門から生み出される情報を、国立国会図書館への納本を通じて公衆に提供する重要な役割も担ってきました。

平成30年、支部図書館制度が国立国会図書館の開館とともに70周年を迎えます。この機会に、現代社会における公共部門の役割について、イノベーションにおける官民の境界を超えた相互作用、責任ある研究・イノベーション（RRI）、イノベーションをめぐる政治経済といった視点から、藤垣裕子東京大学教授、柳川範之同教授ほか、海外からも第一線の研究者をお招きし、米国、EU（欧州連合）、北欧の経験も踏まえながら議論します。

日英同時通訳付き、入場料無料です。ぜひご参加ください。

■日時

平成30（2018）年3月1日（木）14:00～17:00（13:30 開場）

■会場

国立国会図書館東京本館 新館講堂（千代田区永田町 1-10-1）

■主な内容

時間	内容
14:00-14:05	開会の辞 羽入佐和子（国立国会図書館長）
14:05-14:15	開催趣旨及び支部図書館制度の概要 田中久徳（国立国会図書館総務部長）
14:15-14:20	イントロダクション（パネリスト紹介及び講演テーマ解説） 藤垣裕子氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）
14:20-14:40	「米国のイノベーションシステムにおける共同研究ネットワーク」 フレッド・ブロック氏（カリフォルニア大学デーヴィス校教授）
14:40-15:00	「欧州における「責任ある研究・イノベーション」の発展と実践」 ウルリーケ・フェルト氏（ウィーン大学教授）



時間	内容
15:00-15:20	「北欧諸国におけるイノベーションの政治学」 デリアス・オーンストン氏（トロント大学准教授）
15:20-15:30	講演まとめ 藤垣裕子氏
15:30-15:40	コメント 柳川範之氏（東京大学大学院経済学研究科教授）
15:40-15:55	休憩（15分）
15:55-16:55	パネルセッション及び質疑応答
	モデレータ： 藤垣裕子氏 パネリスト： フレッド・ブロック氏 ウルリーケ・フェルト氏 デリアス・オーンストン氏 柳川範之氏
16:55-17:00	全体のまとめ 藤垣裕子氏

■参加費

無料

■申込み方法

国立国会図書館ホームページの参加フォームからお申込みください

<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/20180301symposium.html>

※フォームでのお申し込みは2月9日（金）17:00まで。

2月10日（土）以降は、件名を「3/1 国際シンポジウム申込」とし①お名前・お名前のヨミ、②ご連絡先、③その他（登壇者への御質問等ございましたら御記載ください。パネルディスカッションの参考といたします。）を御記入の上、lecture@ndl.go.jp までお送りください。

■申込み締切

平成30年2月21日（水）17:00（先着順で定員250名となり次第、受付を終了します。）

■問合せ先

国立国会図書館 総務部支部図書館・協力課 協力係

電話：03-3581-2331（代表） メールアドレス：lecture@ndl.go.jp